

謹賀新年



朝の富士

西尾 弘

2024年新春懇談会開催のお知らせ

- 日時： 2024年1月19日（金）11:00から（受付10:30から）
 場所： 通信事業本部 多目的ホール（センタービル2階）
 第1部 支部長挨拶・来賓挨拶
 昼食弁当、お茶付き
 第2部 特別講演：終活セミナー
 ビンゴゲーム（豪華景品ゲットしましょう）

主要記事

1面	写真「朝の富士」 / 2024年 新春懇談会開催のお知らせ	富士五湖・熱海・ 三保の松原
2面	春夏秋冬 / 2023年一人一品 運動実績報告	8面～13面 同好会活動 14面 地区会員便り
3面	新年のご挨拶/AQUOSニュー ス	15面 ボランティア活動 16面 フレイル・介護予防と社友
4面	地区役員報告	会・同好会活動/ 役員会便り / 日直当番表 /
5面	慶 寿	社友会会員数 / 新入会員の
6面～7面	広島支部結成30周年記念2023年 秋季親睦二泊三日旅行	紹介/広島支部行事予定 / 編集後記

発行 シャープ社友会広島支部
 支部長 大島 昌己
 〒739-0146 東広島市八本松飯田2丁目
 13番-1号 ラポール賀茂寮内
 電話・FAX 共通:082-426-6888
 E-Mail:shayukai-hro@bz01.plala.or.jp

会員証

広島支部 HP





広島支部長 大島 昌巳

社友会員の皆様には新年をご家族揃ってお健やかに迎えられた事とお慶び申し上げます。

2022年7月の定期総会から新体制発足し1年半経ちました。多少慣れたところがありますが未だ諸先輩のご支援を受けながらのところが多く、今後とも変わらぬご支援の程よろしくお願い致します。

昨年を振り返りますと世界情勢は相変わらず各地での戦争が絶えず、異常気象の影響も多く発生するなど、なかなか明るい話題に乏しい年ではなかったかと思えます。ただ日本国内において5月からコロナ感染症の2類から5類への移行措置で経済の回復、インバウンドの回復、街中ではマスク無での活動再開等日常生活にやっと活気が出てきたことは良かったと思えます。

シャープ(株)においては円安問題、ディスプレイ事業の不振等で経営状態は厳しく、2022年度の収支は2015年度以来の赤字決算となりました。ただ23年度は重点目標として最終利益の黒字化を目指す公表され、第2四半期(上期)の決算発表では早くも黒字達成とのこと。明るい兆しが出てきているのでは期待しております。

社友会広島支部におきましては、23年度発足30周年という事で数々の記念行事を推進して参りました。春の親睦旅行(山口地区企画で下関、門司)を4月に実施。支部発足30周年記念総会を5月に実施。(新しい試みとして総会の状況をYou Tubeでネット配信も実施)7月には会報誌hibikiの30周年記念特大号を発行。秋の親睦旅行(熱海、富士5湖、三保の松原2泊3日)を11月に実施。各同好会、各地区においても、30周年記念行事の開催等で結構盛り上がったと聞いております。

本年は1月19日(金)に新春懇談会を開催する予定です。従来は2月開催でしたが、正月に会員同士直接会って年賀挨拶をしましょうという趣旨で1月に開催し、お年玉ではないですが、ビンゴ大会を行って正月早々いい夢をみてもらおうと思っています。会員皆様のご参加をお待ちしております。You Tube配信も予定しておりますので、地区会員様で会場には来れないという方はPC、スマホ等から見て頂く事が出来ます。(見逃し配信も予定しています)

社友会員の高齢化、会員減少化という課題の対策として準会員制度(入会金ゼロ、年会費初年度ゼロのお試し入会)が23年4月からスタートしました。広島支部で4月から12月で12名の方が準会員入会頂きました。この方々が1年後退会するのではなく正会員となって継続的に社友会活動に参加して頂けるよう、支部としていろいろな取り組みを推進して参りますが、社友会員(先輩)の皆様方におかれましては、同好会、各地区活動への声掛け、お誘い等して頂き活性化を図って頂ければと思っています。

最後になりますが、会員皆様の益々のご健勝と社友会の更なる発展を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

2023年度「一人一品運動」の累計は、4,213,011円となりました。

スマホ：1台

2023年11月30日現在

	広島支部 (東広島地区)	広島地区	福山地区	岡山地区	四国地区	山口地区	山陰地区	関西・中部・関東	各月合計
4月集計分	445,420	189,368		27,000	0			0	661,788
5月集計分	469,890	22,000		4,980					496,870
6月集計分	247,760	269,000		64,580					581,340
7月集計分	573,570		35,800						609,370
8月集計分	369,800	176,000							545,800
9月集計分	179,080			239,600				33,000	451,680
10月集計分	203,000	209,600				24,800			437,400
11月集計分	277,600			69,600		81,563			428,763
2021年度合計	2,766,120	865,968	35,800	405,760	0	106,363	0	33,000	4,213,011

新年のご挨拶

新年、明けましておめでとうございます。また、平素より当社の事業活動に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年度、当社はディスプレイデバイスの想定以上の需要減少から営業赤字となり、最終利益についても大幅な赤字となりました。

このため、今年度は黒字転換の実現を最大の必達目標として、全社挙げてコストダウンや効率化による利益改善に取り組んできました。

この結果、先般発表しました上期決算では、利益は2022年度下期から大きく改善し、経常利益・最終利益は黒字となりました。また、第2四半期はSDPや通信事業、PC事業などで利益が大きく改善し、営業利益・経常利益は5四半期ぶりに黒字化しています。

足元の業績が改善する一方、今後の業績の継続的な拡大のため、中長期的な取り組みとして、新規事業の早期創出、Game Changerとなる新たな技術や製品の開発、事業のトランスフォーメーションの実現に向けて取り組んでいます。

11月には、東京ビッグサイトで当社初の単独大規模展示会「SHARP Tech-Day」を開催、今後Game Changerとなり得るAI、XR、EV関連などの計42種類の展示を行い、5,000名を超える来場者をお迎えして大変好評を頂きました。

通信事業においても、全社方針のもと、事業の安定・拡大を図っています。

スマートフォンを中心とした通信機器に加え、スマートフォンの用途を広げる新たな事業を加速し、当社製品・サービスをよりスマートで便利にご利用いただけるよう、コンシューマー向けおよびビジネス向けの強化を進めています。

最近では、話題の「ChatGPT」を活用したロボホン向けの対話アプリケーションの提供や、「SHARP Tech-Day」で防水キャリーバッグに一式を収納した「可搬型ローカル5Gシステム」の披露など、新たな提案を行っています。

通信事業本部は、今後も全社に貢献する事業へと成長するために活動を継続してまいります。

引き続き皆様のご指導・ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、社友会の皆様の益々のご健勝をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。



シャープ株式会社
通信事業本部
本部長 小林 繁

AQUOS ニュース

軽くて丈夫な
スマホがいい

AQUOS sense8



広島地区	山口地区	山陰地区	岡山地区	四国地区	近畿・中部・関東地区	福山地区	地区会員合計
46	17	19	17	27	14	39	179

[広島地区]

報告者 安井 良策

★報告事項

ゆうゆう会「第17回 懇親の集い」を11月26日（日）に開催し、44名の参加があり大変盛り上がりしました。

[山口地区]

報告者 松田 正博

★報告事項

今回、報告事項は特にありません。
昨年末には有志で会合をする予定です。

[関西・中部・関東地区] 報告者 伊藤 宜夫

★報告事項

秋の親睦会を開催しましたので報告します。
今回も集まりやすく、散策程度のコースを選び、開催日を10月26日とし京都の中心部から少し離れた宇治、集合場所をJR宇治駅としました。電車の遅れがあり少し遅れましたが午前10時40分ごろ全員集合、宇治の平等院に向け散策をスタート。
余談ですが京都からJR 奈良線で奈良に向かう普通電車で多くのヨーロッパの個人旅行者が乗車していたのは驚きです。

歩いて15分ほどで宇治の平等院に到着、適度の観光客で助かりました。平等院は平安後期 関白藤原頼道が父道長の別荘を寺院に改めたもので阿弥陀堂として建てられたものです。同じ敷地内にあります鳳翔館へ。ここには平等院伝わる国宝級の美術品、工芸品などが数多く収蔵展示されています。平等院を後にして宇治川周辺を散策、蕎麦処で昼食、歓談しました。そして宇治では評判の宮本武蔵、お通さんも立ち寄ったといわれるだんご茶屋「通園」で宇治茶とだんごを食し、楽しい時間を過ごしました。

次回も元気に再開することができることを願い、午後2時半頃現地解散。参加者は4人、当日は天気も良く楽しい親睦会となりました。

写真は平等院を前にした面々です。



[山陰地区]

報告者 山澤 純一

★報告事項

今回、報告事項は特にありません。

[岡山地区]

報告者 池田 征三郎

★報告事項

今回、報告事項は特にありません。

[福山地区]

報告者 星野 高範

★報告事項

夏日の長かった今年の秋でしたが、11月中旬から本来の季節が戻って冬到来の年末となりました。福山地区会、今年から春の花見の会、夏の納涼会と定例行事を復活しコロナ禍前の活動に戻っておりますので地区会の方々の積極的な参加とご支援をお願い致します。今号の報告は下記2項目です。

①福山工市道（福山市市道）の草刈隊活動は4月から10月と6回行いました。活動開始の5年前は福山市の手入れはなされてなく荒れ放題でしたが昨年あたりから福山市の手入れも入り、大分やり易くなりました。今年も春から引き続き活動を行います。又11月は工場内のバラ園手入れを草刈隊にて整備手入れを行っております



②次の報告は工場法面にある「地蔵堂」です。この地蔵堂は旧3工場でちょっとした厄事が有った折に当時3工場勤務のMさんが今後工場の安寧を願い設置された地蔵堂です。設置から10数年経ちますがいつも綺麗に清掃して頂いており、今も福山工場の安寧を見守って頂いております。



[四国地区]

報告者 尾崎 巧

★報告事項

「第15回シャープ四国OB会」を開催しました。
懇親会：10月15日（日）71名参加（女性7名）
場所：ホテルパールガーデン（高松市福岡町）
懇親ゴルフ：10月16日（月）25名8組参加
場所：屋島カントリークラブ（高松市牟礼町）
* 詳細は社友会ホームページTOP→行事→OB会ニュースをクリックしてご覧願います。



喜寿を迎えて

塩安 清

私が定年退職したのは、平成18年（2006年）11月26日です。早いもので、あっという間に17年が過ぎました。

この17年を振りかえって、記憶に残るもの、又、現在の近況報告と健康管理等について報告致します。

定年退職後の翌年2007年5月から2016年11月迄、9年と半年かけて、車で家内と二人で四国・北海道・本州・九州・沖縄と合計12回の旅行を行い、延べ132日間かけて日本一周を行いました。車で走った距離は25,690Km余りでした。途中に台風などにも会い、大変なこともありましたが、良い思い出となりました。



広島地区のゴルフ仲間と社友会の同好会 パーフェクト会を設立し、月：1回のゴルフコンペを楽しんでいます。又、ミニテニスで月：2回の練習も行っており、皆とのコミュニケーションを行っています。



ゴルフ 宮島カンツリー倶楽部



ミニテニス 鈴が峰公民館

中国地区のシャープ販社のOB会として「ゆうゆう会」が設立されており、令和5年11月26日に「第17回懇親の集い」を開催し、44名が参加しました。コロナも落ち着き、4年ぶりの開催で多いに盛り上がり楽しい懇親会になりました。

健康の為に日々気を付けている事として、午前中は老人ボケ防止と体力維持の為、柔軟体操や6,000歩以上を目標にスロージョギングと散歩等を行っています。

2023年10月で古希を迎えました

山下 晃司



今まで大きな怪我や病気もなく、家族や多くの仲間に支えられ無事に古希を迎えられたことは本当に感謝で一杯です。

70才という年齢は私がまだ若い時分はよぼよぼの大変なお年寄りのイメージがありましたが、いざ自分がその年になるとそういった感覚は全くなく、肉体的な衰えは感じるものの、中身は昔と全く変わらず「まだいけるぞ!」という気持ちです。

最近では高校や大学時代の同窓会が増えてよく参加するようになりました。みんな外見では昔の面影とは大きく違い、個人を特定するのに戸惑いますが、話してみると中身は昔と全く変わらないの

に驚かされます。

現役を引退後、今も仕事はしていますが社友会や地区役員などの活動もしています。またゴルフや飲み会を通じ、昔の仲間とワイワイ楽しんでいます。

少し離れていますが家内の実家で担い手がないこともあり、稲作や野菜など、農作業も趣味のひとつとして励んでいます。これからはいままで行かれなかった全国の史跡や名所めぐりを家内と楽しもうと思います。



SHOB忘年会



SHOB会in瀬戸内ゴルフリゾート

振り返れば、生まれてかたこのかた、社会環境や世界情勢などありとあらゆるものが随分大きくかわりました。

また医療技術が目まぐるしく進歩し、寿命も大幅にのび、また今後も伸びていくでしょう。

今後も、健康には十分気を使いながら、世の中がどう変わっていくのか出来るだけ長くこの目で見守りたいとおもいます。古希は一つの節目。今から人生のスタートという気持ちで、これからも現役であり続けたいものです。

1日目：伊豆の国パノラマパーク・熱海温泉



のぞみ86号車内

広島駅7時30分集合 定刻にのぞみ86号が発し名古屋でこだま714号に乗り換え新富士駅に到着。早々バスに乗り換え昼食会場 ゆい桜えび館に向いました。そこで今が旬の桜えびの昼食をいただきました。最初の観光目的地伊豆の国パノラマパークに、右に駿河湾、左に富士山（見えませんでしたが）を見ながら向かいました。ロープウェイで葛城山頂上へそこから富士山を見ることが出来ました。足湯につかったり、だんごを食べたりの自由散策。



ゆい桜えび館 昼食

その後、熱海の熱海玉の湯ホテルに到着し入浴後、お待ちかねの夕食会です。支部長の挨拶後、前支部長の乾杯の音頭で会食が始まりお腹も満腹になったところで、30年の祝いでSさんより日舞を“三橋美智也の古城”で披露 素晴らしい踊りでした。その後、大BINGO大会です。空くじなしで盛りあがりのうち中村さんの一本占めで一日目閉演。



ロープウェイで葛城山 山頂



日舞の披露



ビンゴでゲット

2日目：十国峠展望台・大涌谷・山中湖・箱根駒ヶ岳頂上・忍野八海・河口湖温泉



早朝の熱海玉の湯ホテルより（右側 富士山）

箱根観光の出発です。十国峠に向いました少し時間が早すぎて駐車場が開くのを待ったかがあり、綺麗な富士山を見ることができました。最終的に富士山が綺麗に見えたのはここだけになりました。まず大涌谷に向い、箱根駅伝の往路のゴール各参加大学の校旗を見ながら、この坂道を上るんだと感心しながら大涌谷に到着し、3000年前の噴火の名残を目の当たりにし感動しました。



大地から噴出する火山ガス



大涌谷集合写真



大涌谷にて



山中湖



名物 黒たまごを味わい、その後、湖畔荘で昼食。駒ヶ岳へ 芦ノ湖を見下ろす絶景を楽しみました。芦ノ湖は富士五湖ではありません。ここからも富士山は見えませんでした。

これより富士五湖に向います。山中湖、ここは逆さ富士が観られるはずでしたが残念ながらここからも富士山は見えませんでした。見えたのは裾野と白鳥だけでした。

忍野八海：富士山の湧き水で出来た池。忍野村にある八個の池が忍野八海です。ここから河口湖紅葉まつりに向いました。この祭りは河口湖 秋の最大のお祭りです。紅葉、屋台、ライトアップされた紅葉街道を散策し夕暮れの河口湖の向こうに富士山を見ることができました。ホテル山岸旅館に到着し入浴後、二日目の夕食の開催です。今回参加者で最年長の佐々木さんより乾杯の音頭で夕食会が開催されました。お腹がみたされたところで、二日目の大BINGO大会の開催です。全員空くじなしで大盛会のうちに終了。紅葉会会長 原さんの一本絞で夕食会を終了。



忍野八海

河口湖紅葉まつり

3日目：西湖・精進湖・本栖湖・富士山本宮浅間神宮・三保の松原・ベイクルーズ

いよいよ三日目最終日です。かなり時間がタイトになる可能性があり早く出発としました。天気は最悪です。朝一多少富士山が見えただけでその後は見えませんでした。富士五湖の三番目、西湖です。ここは、青木ヶ原樹海のエリアにあり磁石がエラーを起こす可能性があります地上1.5M離れば正常に動くそうです。次は精進湖です。富士五湖で一番小さい湖です。ここが注目されたのは魚くんがサクラマス70年ぶりに見つけたことでしょうか。その後、富士五湖の最西端、本栖湖に向いました。ここは千円札の裏のデザインに使用された景色ですがここからも富士山は見えませんでした。非常に残念でした。そこから、富士山本宮浅間大社に行きました。ここは神の山富士山の登山の入口で祓いをする神社とされています。静岡ではセンゲン神社、一般にはアサマ神社と称しています。雨の中参拝、ちょうど七五三の時期で参拝者もおられました。そこから三保の松原に向いました。小雨の中、世界遺産記念碑、羽衣の松、羽車神社、海岸まで出ましたが、富士山は見えませんでした。

その後、最後の行程、駿河湾クルーズです。清水港は日本三大美港の一つです。ここで大型クルーズ船ダイヤモンドプリンセスを見ることが出来ました。我々は小型クルーズ船ベイピロムナード号に乗船、上手にセットされた昼食を食べながら駿河湾をクルーズ、富士山を満喫の予定でしたが霧の中でした。下船後港近くの大型商業施設で夕食の弁当を買い新富士駅に向いました。道中次回旅行の希望アンケート集計した結果、佐渡島、韓国、北海道、五島列島、クルーズ船がベスト5でした、この中から選別して計画します。定刻に新富士駅を出発し名古屋でのぞみに乗り換え広島へ、定刻に広島到着後各自帰宅の途に就きました。

全員無事旅を終えることができましたことを厚くお礼申し上げます。有難うございました。



西湖



精進湖



本栖湖



富士山本宮浅間大社



三保の松原



三保の松原



クルーズ船



クルーズ船内で食事

そこで今回は写そう会生え抜きの四氏にこの20年を振り返って思いを綴っていただきました。

20年を振り返って

写真同好会「写そう会」が2004年11月に発足して今年で20周年を迎えます。

60歳定年を機にもう一度写真を撮ってみたいと思って社友会に入会しましたが、当時広島支部には写真同好会がなかったので、これを立ち上げようと取り組み始めました。社友会本部や東京支部写真同好会のご協力を得て会則作りや活動計画の策定作業を進めつつメンバー集めに奔走。当時広島支部副支部長であった吉久さんや支部同好会幹事さんのご支援をいただき、漸く会員19名で「写そう会」をスタートしました。

フィルム派とデジタル派が混在する中で、カメラの使い方や撮り方も違い、メンバー間で写真に対する考え方も異なるという期間が長く続きましたが、ベテランと初心者が互いにざっくばらんに意見が言い合える雰囲気作りに努めつつ、一方でOneDriveなど

のネットワークシステムを積極的に取り入れて情報やノウハウの共有化を図ってきました。

月例勉強会も当初はプリントを持ち寄って行っていましたが、支部のご協力もあって最近は60型大型モニターを使って行うなど月例会にも新しいシステムを積極的に取り入れてきました。

対外的には社友会行事の場を利用しての写真展示、絵手紙や歩こう会との交流、東広島合同写真展への参画(2005年 第15回より)など地域との交流促進を図ってきました。

会員の顔ぶれも随分変わりましたが、20年経過しても「写真を愛する仲間」の良好なハンドリレーは続いています。



(写真は昔、花火大会を撮影時の懐かしい一枚です)

谷水 毅



退職後を振り返り

退職した頃、写真にあまり興味がなかった私ですが、手ごろな値段で買えるデジカメが普及しだし、私もデジカメを買って写真を撮るようになってきました。ちょうどそんな時、写真同好会立ち上げの誘いがあり仲間に入れてもらいました。元々写真を趣味にしてこられた方々が中心になり、私のように俄かに写真を始めた人たちを含め20人程度が集まり、「写そう会」という名称で会が発足しました。

毎月の例会で写真を持ち寄り、経験豊かなベテランから講評やご指導をいただいたのですが、その時ベテランの方から聞いた「写真は見せるもので撮るだけのものではない」という言葉。意味が良く解らなかったのですが、どうやら私の写真はただ撮っているだけで、人に観てもらえる作品になっていないという意味だったようです。そこで構図の基本となる三分割法や、主役・脇役、バランス、色合いなど初歩から教えていただき、撮影会での実地指導も有難いものでした。未だこの教えに基づいた写真を満足に撮れるに至っていませんが、自分なりに何とか満足できる写真が少しは撮れるようになってきたように思います。

写真を撮るために外出したり歩き回ったり、地域の祭事や季節ごとの風景の変化を観察するなど、世間を広く見る癖が付き、「写そう会」に入って写真を撮る趣味にしたことにより、楽しく充実した退職後の人生を過ごせて来れたと思います。



(初めて参加した撮影会で撮った写真)



(最近撮ったお気に入りの写真)

西尾 弘



アナログからデジタルへ

写真と言えば、昔は銀塩写真。乾板や写真フィルム、更には印画紙に銀塩(ハロゲン化銀)を感光材料として使用する写真術による写真でした(※銀塩写真のうち写真フィルムを使うものをフィルム写真という)。銀塩写真カメラでは主にフィルムを使って写真を撮り、そのフィルムを写真屋に持ち込んで感光紙に現像した物で鑑賞していました

私たちが「写そう会」として活動を始めた20年前は、正にアナログからデジタルへの転換が始まるデジタル誕生期だったのです。写そう会結成後10年でデジタルが主流となり、15年後にはほぼ全員がデジタルカメラに置き換わりました。

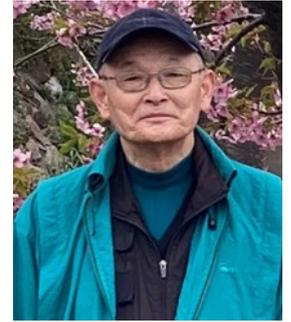


(2007年末撮影のデジタル写真)

デジタル写真では、撮影した作品をパソコンで編集し、プリンターで印刷を行うことで自分好みの作品創りを自身で完結できるようになりました。デジタルの画素数も当初は500万画素前後であったものが最近では2000万~3000万前後、或いはそれを超える高画素化が進んでおり、これに伴って作品も高画質化し、今やフィルム写真を凌駕するレベルに達しています。

私たち「写そう会」の面々も逸早くデジタルを取り入れ、その撮影方法や現像・編集方法について互いに知識や技量を持ち寄って勉強会を重ね、皆様のご鑑賞に耐え得る作品創りに邁進して参りましたが、これからもその努力を怠ることなく皆でフォトライフを楽しんでいきたいと思ひます。

中西 康憲



懐かしの由布川溪谷

写そう会は今年で設立20周年になります。昔はメンバーも多く元気だったので、遠く九州や四国まで、皆でよく写真を撮りに行きました。中でも私の一番のお気に入りには九州の由布川峡谷です。峡谷の深さが20~60m、幅は4~8m、長さは12kmもあります。この険しい峡谷を写真を撮りながら歩きました。

- ①の写真は峡谷に流れ落ちる滝です。右下に小さく写っているのがカメラマンです。
- ②は上を見上げたところ。非常に峡谷の幅が狭いところもあり、奥の方へ行くと狭い峡谷に大きな岩が引っかかっています。
- ③は10年前の記念写真です。皆さんまだ若くて元気でした。
- ④は途中での撮影。水の中に入れるように胸まである、長靴付きの防水ズボンをはいています。

今はもう行けそうにありませんが、久しぶりに昔の写真を見て懐かしくなりました。

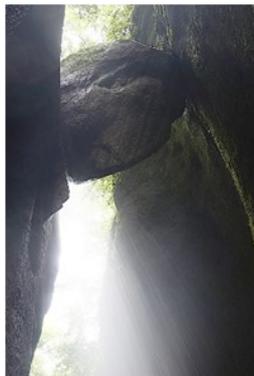
辻 重樹



(写真①)



(写真②)



(写真③)



(写真④)



《写そう会ホームページのご案内》

写そう会ではホームページを毎月2回更新し、会員が撮影した季節の写真やコンテスト入選作品など数多く掲載していますので、お楽しみください。

また撮影会のご案内も行っていますので、体験撮影会など遠慮なくご参加ください。



「歴史探訪の会」では、今年最終回となる例会を「戦国大名・毛利氏の史跡巡り」として、広島県安芸高田市の郡山城 山麓一帯にて行いました。

(11月16日：参加者16名 案内は地元のボランティアガイドの方です)

今年は毛利元就がこの地を治める為に「郡山城」に入場してから丁度500年目にあたり、地元では多様な記念イベントも週末には開催されているようでした。

この度、巡った主な史跡は、やはり当時の権力者の象徴とされる菩提寺、神社、墓所、訓碑石等が中心ですが、それらが天守址を仰ぎ、町家を見下ろす山麓一帯にバランス良く配置されているように感じられます。それらを紹介しますと、①毛利元就および一族の墓所 ②菩提寺 ③清(すが)神社 ④訓碑(三矢の訓：教え)などですが、その中で「清神社」は、サッカーJリーグの広島地元チームである「サンフレッチェ広島」が毎年新年の初詣、必勝祈願を行うことでも知られています。



清 神社

史跡探訪の後には、「安芸高田市歴史民俗博物館」を見学して、今回の例会を終了しました。



毛利元就 墓所



社友会広島支部30周年記念で、11月初旬、河内町に社友会員Y氏が近々開業するテイクアウト店「おだパン」のオープン前に訪問。ハム入りやあんパンを試食。焼きたて独特の香りがあり美味しかった。女性スタッフが参加者と古い面識があることもわかり、昔話に花が咲き親しみが湧いた。

毎週土曜日、日曜日に営業するとの事で楽しみだ！



店長とスタッフ



工房で説明



テラスで試食

11月例会は、世界遺産でもあり日本三景のひとつでもある厳島の弥山（535m）に挑戦した。

実施日：2023年11月13日（月）天候：雨のち晴れ 参加者：19名（女性7名、男性12名）

今回より新メンバー1名が加わり平均年齢が少し下がった。出発時はくもり、途中雨も降ってきたが現地到着時は晴れ間も見えてきて登山日和となった、新メンバーは晴れ〇〇〇今後も期待が持てるぞ！



弥山山頂

●9:00スポーツセンター駐車場集合/出発、マイクロバスで出発。めずらしく予定5分前に発車

車内でリーダーより紅葉谷公園から登る登山ルート、注意事項等の説明があった。

混み合うので団体行動で帰りの出発時間を厳守すること！

平日なのに紅葉シーズンのためか修学旅行、外国人観光客等でフェリーも参道もロープウェイも人、人、人だった。

●10:00宮島口近くの駐車場へ到着、帰りの目標出発時間は午後2時半となる。急いでフェリー乗り場・宮島口棧橋で乗船⇒宮島棧橋10:30到着、すぐに紅葉谷公園へ向けて歩き出す、大鳥居や厳島神社を横目に

見ながら、急ぐ急ぐ、紅葉谷入り口の岩惣旅館、ロープウェイ乗り場を過ぎて紅葉谷を進む。11:00奥紅葉谷橋手前の広場で休憩・ストレッチ、そこから橋を渡ると登山開始、コンクリート舗装や石段ではあるがかなりの上り坂がつづく。頑張っ、頑張っ石段を登り、ようやく宮島ロープウェイ獅子岩駅と弥山との分岐に到着。一休み後、弥山に向かう。気がつくといつの間にか快晴、暑いが景色は最高、弥山本堂・霊火堂（消えずの火）にお参りして、くぐり岩を抜け、ついに弥山山頂の展望台に12:30到着。みんなよく頑張った、バンザイ！

展望台にて楽しい昼食、瀬戸内海を一望する大パノラマを満喫し、集合記念写真も撮って、元気回復して下山開始。しかし、下山ではあるが帰りの出発時間の関係で下りロープウェイを利用することに、ニンマリして獅子岩駅に向かう。ロープウェイも満員で待つこと30分、13:50発に乗り込む、窓からの景色を楽しみつつ約20分で紅葉谷駅到着。すぐに、またまた急ぎ足でお土産も買わず、ひたすら歩く、14:35宮島棧橋に到着、乗船⇒14:55宮島口に到着。駐車場へ予定時間30分遅れで15:00到着もドライバーさんの頑張りでほぼ予定通りの時間15:50に出発地のスポーツセンター駐車場へ無事到着、今日も安全運転ありがとうございました。

有志からの“柿やダイコン”のお土産を分け合って解散。お土産提供ありがとうございました。

みなさまお疲れ様、次回12月例会も参加しましょう！ おわり。



紅葉谷橋



巨大 太刀魚

9月、10月、に今年最後の太刀魚を釣りに行きました。前回報告しましたがここ10年前から釣れなくなった魚のトップが太刀魚です。以前は50から多いときは1日で70匹釣れていましたが、5年くらい前から30匹釣れたら多い方です。指2本3本で20匹の時もあります。9月は今治の沖で四阪島へ行きました。朝は釣れましたが指2本です。ポイントを倉橋沖へ移動したところ吃驚することがおきました。帰りに蒲刈島の沖で、藤井さんが本物のドラゴンを釣りました、ここ何年か見たことのない大きさです。

10月は山口県の平郡島沖にいきました。竹原港から2時間です。ところが期待が大きかったのかまたしても指2本3本ばかりです、しかも多い人で20匹でした。今年も太刀魚は難しかったです。しかし春の鯛、夏の剣先イカ、あこう、は良く釣れました。釣りは楽しいです。



優勝は相馬さん

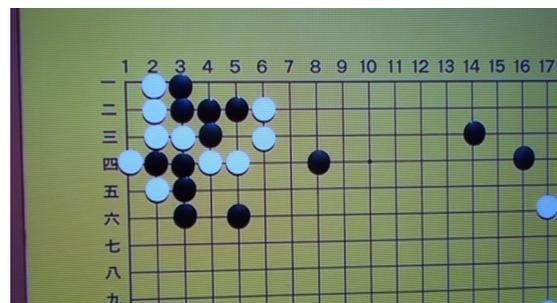
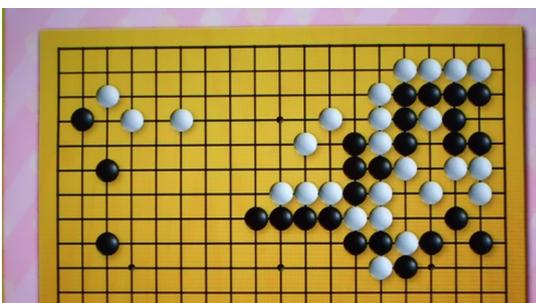
広島支部30周年として少し時期はズレましたが、7月と8月を主体に各自15番のリーグ戦を行いました。今回の大会は相馬さんが好調で7月は無敗の実績でスタートし早々に優勝を確定されました。2位争いは熾烈で最終局面で杉山さんが7勝8敗、河上が7勝7敗で鈴木さんとの最終戦を残した河上が勝てば2位、負ければ直接対戦の結果で杉山さんが2位という局面で結果 河上がギリギリ勝ち2位となりました。



最近の9月、10月、11月の実績は34局打ち合い勝率上位者は河上が70%鈴木さんが60%と推移しております。

写真は11月8日の杉山さんと鈴木さんの対局場面です。

尚、今回は囲碁の問題を二つ出します。それぞれ黒先手で石を並べてみてください。



★【第99回大会】2023年9月8日 参加者13名

* 田岡さんが久しぶりの優勝！ハイゲーム賞、ハイシリーズ賞、ゾロメ賞も獲得！

準優勝は唯一ハンデ0の神崎さん。今回は優勝を逃したものの611点はさすがです。

女性優勝者は川田さん！コントロール重視の直球とハンデにも助けられ半年ぶりの参加で優勝です。

順位	氏名	3Gハンデ	合計得点
優勝	田岡政行	18	666
準優勝	神崎保範	0	611
3位	川田美美子	198	595
4位	川股幸雄	75	563
5位	坂田広海	63	562
女性優勝	川田美美子	123	551

各賞	氏名	点数
男性ハイゲーム賞	田岡政行	247
女性ハイゲーム賞	中根美鈴	172
男性ハイシリーズ賞	田岡政行	648
女性ハイシリーズ賞	勝山秀子	428
ノーミス賞	川股幸雄	
ゾロメ賞	田岡政行	(666)



第99回大会



第99回大会参加者



第99回大会風景

★【社友会広島支部結成30周年記念大会】2023年10月13日 参加者12名

* 記念大会として豪華賞品を用意して個人戦とペア戦を開催！個人戦は優勝者から成績順に好きな賞品を選べます。優勝は神崎さん！ビールを取るかと思いきやお茶を選択。これを見ていた準優勝の牛田（晴）さんが嬉しそうにビールをゲット！3位の田岡さんもやっぱりビール！

ペア戦は抽選で組合せが決まった神崎・喜田チームがハンデが一番少ないだけあって、ストライク連発でダントツの優勝！2ゲーム目に180点を出して追い上げた田岡・荒木チームが準優勝に！3位は牛田夫婦が川股・坂田チームとの接戦を1ピン差で制して受賞。

個人戦

順位	氏名	2Gハンデ	合計得点
優勝	神崎保範	0	429
準優勝	牛田晴雄	48	411
3位	田岡政行	0	407
4位	喜田 栄禧	14	404
5位	勝山秀子	82	391

ペア戦

順位	氏名	2Gハンデ	合計得点
優勝	神崎・喜田	6	467
準優勝	田岡・荒木	50	373
3位	牛田夫婦	74	360
4位	川股・坂田	46	359
5位	中根・勝山	78	345



社友会記念大会参加者



社友会記念大会豪華賞品



社友会記念大会風景

★月例会（練習会）開催（7月、8月、11月）

7月14日 参加者 12名		
(ハンデ無し)		
1位	神崎保範	616
2位	田岡政行	545
3位	川股幸雄	520
4位	坂田広海	501
5位	内田義盛	469
ノーミス賞	田岡政行	

8月4日 参加者 11名		
(ハンデ無し)		
1位	神崎保範	668
2位	川股幸雄	582
3位	田岡政行	569
4位	牛田晴雄	534
5位	村上孝一	495
ノーミス賞	神崎保範	

11月10日 参加者 9名		
(ハンデ無し)		
1位	神崎保範	639
2位	田岡政行	603
3位	川股幸雄	505
4位	坂田広海	497
5位	牛田晴雄	493
ノーミス賞	田岡政行	

好きこそ続くグラウンド・ゴルフ

グラウンド・ゴルフ発祥の地。「潮風の丘とまり」（湯梨浜町泊）は、我が家から車で15分、通い詰めて18年がたちます。私のエリアには「潮風の丘とまり」・「白兔」・「レークサイド大栄」と常時3面芝生の素敵なグラウンド・ゴルフ場が3会場あり、併せて年間110試合位行われます。参加者も多くて200名～350名程度で上位になることは至難の業です。成績は時の運。時にはクラブ・ボールを変えてハイスコアにチャレンジ、1位～3位までに入賞すると写真撮りがあり、賞品とは別に記念にA4サイズの写真が頂けるのも励みになります。そのほかローカル地区の大会だけでも50試合近くはあり、時と場所を選びながら、月に10試合位、妻と友達4～5人で連れ立って参加しております。

参加費は1試合1人当たり1000円、1日楽しく過ごせることを思えば比較的安く、又、男女・年齢・ハンデもなく、平均年齢は75歳くらいで年金生活の高齢者にとりグラウンド・ゴルフは最適なスポーツといえるのではないのでしょうか。又県外からも常に10名位の方が参加されており広がりを感じます。

私のホームグラウンドは「潮風の丘とまり」、眼下に日本海が広がり大山がくっきり、日によっては隠岐の島がうっすらと、こんな景色の良いところでグラウンド・ゴルフができる幸せを日々感じながら、休憩時には会話も弾みおやつタイム、まるで遠足気分です。

一方これだけ多くの高齢者が、毎日が日曜日のごとく過ごしているのかな？と、一瞬頭をよぎる事もあります。

それでもグラウンド・ゴルフが高齢者の健康維持・明日への活力の源になっている事は間違いのない事実、多くの方に推奨したいと思います。それと一度グラウンド・ゴルフ発祥地「潮風の丘とまり」で、素晴らしい景観をバックにプレーを楽しんで頂きたいものです。



グラウンドゴルフ発祥の地「潮風の丘とまり」



「潮風の丘とまり」岬コース



白兔グラウンドゴルフ「白兔コース」



白兔グラウンドゴルフ「大黒コース」

ボランティア活動 あったか支援隊（タスカル）

社協 健康福祉まつりくんせい店 出店

記：藤井 良幸



高垣市長 激励来店

11/5(日)社協・健康福祉まつりが、コロナ禍をすぎ4年ぶりに総合運動公園メインアリーナで開催。

出店は16店。社友会・あったか支援隊タスカルはU店長の燻製(くんせい)店を出店。

メインアリーナでの競技や展示を見終わった人々が、昼ごろから出店を散策してくれ、売り上げを伸ばしていった。

高垣市長はじめ、社協幹部の方々も激励に来店していただいた。

260食を完売することができた。



くんせい器



くんせい具材



くんせい商品



社協職員巡回



支えてくれた皆さん

あなたの背後にそっと忍び寄ってくる黒い影、それは「フレール・認知症・介護」です。厚労省によると、2025年には認知症患者が700万人を超え、認知症予備軍を加えると1300万人超。65歳以上の3人に1人が認知症患者とその予備群になりそうとのこと。その予防の為の注意点が：

- ①閉じこもり：気力・体力の衰えにより外出や友人・地域との付き合いが減り、身体機能・精神機能が低下。
- ②生活機能：体は意識的に使わないとなまってくる。屋外での散歩や軽度の体操で体を動かそう。
- ③運動機能：筋力・バランス能力・歩行能力を維持しよう。
- ④口腔機能：固いものが食べにくい、食べこぼし、むせることは危険な老化のサイン。肺炎の原因にも。

但し、①は自分だけでは限界があり長続き困難。そこで有効なのが**社友会・同好会活動**です。『フレール・認知症の赤信号、皆で渡れば怖くない』皆でやれば続けられるのです。現役時代にできなかったことをやってみるチャンスです。払った会費を回収する為にも、19種類の同好会の中から自分に合ったものを選んで活動し、子供達に介護の負担を与えないようにしたいものです。

尚、公益財団法人 長寿科学振興財団の下記サイトで、質問に答えれば適切なアドバイスを提供してくれます。ご興味のある方はアクセスしてみてください。

介護予防のための生活機能チェック (25問) <https://www.tyoju.or.jp/net/check/index.html>

役員会便り

事務局長 新井優司

- ★11月7日（火）事業本部幹部との懇談会を実施致しました。小林本部長より全社状況及び通信事業の取り組みについてご説明いただきました。
- ★日直当番ルールの見直しをアンケートとともにに行い週2日制に移行することを審議決定、1月より実施します。
- ★本年は広島支部“新春懇談会 1月19日”並びに“定期総会 5月”を開催する方向で検討中です。詳細決定次第連絡させていただきますので宜しくお願い致します。
- ★コロナは峠を過ぎた感はありますが、インフルエンザにも注意する必要がありますので、ワクチン接種や十分な体調管理を維持してお過ごし願いたいと存じます。

日直当番表
社友会室

1月		2月		3月		4月	
	担当者		担当者		担当者		担当者
3	水 休み	2	金 森田 秀次	1	金 菊池 明夫	3	水 柴垣 孝佳
5	金 光原 健二	7	水 小森山光朗	6	水 矢部 昭	5	金 市井 和夫
10	水 中根 美鈴	9	金 吉岡 嘉之	8	金 松見 弘	10	水 岡崎 明
12	金 上野 義則	14	水 中西 康憲	13	水 小野 勲	12	金 植田 直人
17	水 藤村 建一	16	金 前田 訓	15	金 増田 隆治	17	水 野村 勝則
19	金 新春懇談会	21	水 盛脇 由次	20	水 春分の日	19	金 中尾 英一
24	水 太田 伸一	23	金 天皇誕生日	22	金 役員会	24	水 植田 宗明
26	金 渡邊 大輔	28	水 役員会	27	水 野間 保	26	金 役員会
31	水 広瀬 雅昭			29	金 猪飼 雅澄		

シャープ社友会 会員数 合計 4,254

2023年11月末現在

本部	東京	広島	栃木	中部	九州	東北	合計
2,453	569	461	275	200	162	134	4,254

新入会員の紹介

2023年10月～11月までの入会者

やすなが ただし

安永 忠司 J0053 通信品質統括部

アフターサービス部

(会員番号：J表示は準会員)

広島支部行事予定 2024年1月～4月

1月19日（金） 2024年新春懇談会

2月16日（金） 定例役員会

3月22日（金） 定例役員会

4月26日（金） 定例役員会

編集後記：あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれては輝かしい新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。社友会 会報 “hibiki” も、今号で創刊より107号を発刊することが出来ました。これも会員の皆様のおかげと編集委員一同感謝しております。本年もよろしく願いいたします。 編集委員一同